


ねいの里 ホオホオニュース



平成25年度 自然博物館 ねいの里 行事予定

月日	テーマ	場所	定員	時間
4/13(土)	ねいの里の春見つけ	ねいの里	なし	9:30~12:00
5/12(日)	バードウォッチング	野鳥の園・古洞池	なし	8:00~12:00
5/19(日)	海浜釣糸清掃	新湊漁港	なし	9:00~12:00
6/22(土) 6/29(土)	竹アトシづくりとヘイケボタル観賞	ねいの里	なし	16:0~20:00
7/28(日)	トンボの調査・標本作り(夏休み宿題支援)	ねいの里	20組	9:00~13:00
8/24(土)	秋の鳴く虫観察 —クツワムシの鳴き声を聞こう—	ねいの里	なし	18:30~20:00
9/16(祝)	外来植物除去作業	ねいの里	なし	9:30~13:00
10/14(祝)	キノコ狩りとキノコ汁を愛でる	ねいの里	300名	10:00~12:00
11/4(祝)	野鳥の園と公園街道を歩く	野鳥の園・古洞池	なし	9:30~13:30
1/4(土)~6(月)	「春の七草」頒布会	ねいの里	200セット	9:00~17:00
2/16(日)	冬の生きもの観察と動物の恵みに感謝	ねいの里	なし	9:30~12:00
3/2(日)	巣箱をつくろう	野鳥の園・古洞池	30組	9:30~12:00

特別展示

テーマ	期間	テーマ	期間
日鳥連富山県支部写真展	4/1(月)~5/17(金)	ねいの里キノコ写真展	9/4(水)~11/24(日)
愛鳥ポスター展	5/22(水)~7/1(月)	キリギリスのお宿	8/24(土)~9/23(日)
自然保護協会 環境写真展	7/3(水)~8/5(月)	ネイチャーフォト展 自然塾の会等	11/27(水)~3/31(月)
県内のカブト・クワガタ展	7/13(土)~8/20(火)	春の七草実物展	12/9(月)~1/19(日)
環境月間ポスター展	8/7(水)~8/18(日)		

ナチュラリスト関連行事

7/6(土)	ジュニアナチュラリスト養成講座(ねいの里研修)	ねいの里	—
7/27(土)	ジュニアナチュラリスト養成講座(ねいの里研修)	ねいの里	—
8/4(日)~5(月)	ジュニアナチュラリスト養成講座(有峰研修)	有峰	—
9/7(土)	有峰の自然を探る(アサギマダラ等調査/対象 Jr ナチュラリスト)	有峰	8:00~17:00

星の山にっくにっくにっくにっ

私のジュニアナチュラリスト活動

ジュニアナチュラリスト 大野倫太郎 さん

(富山市立芝園小学校5年)



僕が、最初にジュニアナチュラリストになりたいと思った理由は、自然にもっと触れ合いたい・自然のことをもっと知りたいと思ったからです。

僕はジュニアナチュラリスト養成講座を受けてたくさんを知ることができたし、実際に色々な体験をすることができ、すごく印象に残っています。例えば絶滅危惧種に指定されている生き物がとても身近にいたことに驚きました。それはホクリクサンショウウオという生き物で、僕はその幼生をねいの里のビオトープに放すことができ、絶滅から救う活動に少しでも参加できたことをとてもうれしく思っています。更に絶滅危惧種の幼生に初めて触れたことは僕の頭から離れません。

又、アサギマダラのマーキング調査に参加したとき、僕が有峰で捕まえたアサギマダラが長崎で改めて捕獲されたことが分かった時も本当にびっくりし、もうそんなに遠い長崎に行ったのかと想像してみるととても嬉しく思いました。

僕はボーイスカウトの活動にも参加していますが、ジュニアナチュラリストの活動にも参加することで、より深く自然に関わることができて、自然に対する知識がより広くなりました。

僕は、最近新聞でねいの里とファミリーパークでホクリクサンショウウオの卵が見つかったという記事を見ました。絶滅の危機から少しでも救うことができたのかなと思うと、とてもうれしです。



ビオトープ作り

活動報告

◆ 第3回動物の体を知る・恵みに感謝 2月3日(日)

第3回目となる行事です。今回は大人25名、子供11名の合計36名の参加がありました。最初に県内の獣害について説明があり、つづいて展示館の剥製を用いて野生鳥獣の説明がありました。その後交通事故にあったニホンジカを使って体の仕組みの解説が行われました。ジュニアナチュラリストも多く参加、本物の内臓を初めて見る人もおり、おそろおそろ見る人もいました。

最後に、希望者には狩猟によって捕獲されたニホンジカの肉を使ったシチューを200円/杯で食べて頂きました。よく煮込まれた肉は柔らかく、恵みに感謝しながら頂きました。

午後からは雪の残る園内の自然観察会を行い、動物の足跡、冬の木の芽の観察などを行いました。

記：長谷川 覚



体の仕組みについて勉強

◆ 春一番の生き物観察と塾の会総会 3月10日

あいにくの春の嵐、雷雨の中50人もの参加者があり、春一番の生き物観察会をおこないました。まずは展示館でホクリクサンショウウオの卵、ゴマダラチョウの幼虫等を観察しました。屋外の観察では、ホクリクサンショウウオの託児所で産卵された卵を観察しました。水辺の生態園では、「ケラケラ」というヤマカガエルの鳴き声に耳を澄ませたり、たくさんの卵やカエルを観察しました。

また、ちょっぴり顔を出したザゼンソウも観察、尾根道では満開のマンサクの花を楽しみました。雨風の中熱心な観察会になりました、みんな春を心待ちにしているんだなー、と感じた1日でした。

終了後、自然塾の会の総会を行い24年度の活動報告及び決算報告を承認し、25年度の行事予定と担当者を決定して閉会しました。

記：平野 妙子(富山県自然解説員)



～ 4月から新しい体制でスタートします～

平成25年4月より、ねいの里スタッフが新体制でスタートします。

- ご苦労様でした。
中田達哉さん、長谷川覚さん、吉田都さんが退職されます。これまで御苦労さまでした。

- 宜しくお願ひ致します。
平野妙子さんと野沢和子さんが新たなスタッフとして加わります。

	<p>平野妙子です。 観て、聞いて、触って、ねいの里の四季をいっしょに感じてみませんか。 ジュニアナチュラルリストの担当もします。</p>		<p>野沢和子です。 一緒に楽しい事を探しましょう。 ねいの里でお待ちしています。自然塾の会も担当します。皆さんの入会お待ちしております。</p>
---	---	--	---

～ねいの里・自然塾の会行事予定案内～

- 4月13日(土) 9:30 ~ 12:00
ねいの里 春見つけ 集合場所 ねいの里 展示館前
春を感じられる動植物の観察と炭焼きの解説後、炭焼き窯への炭材入れ体験を行います。
- 5月3日(金) 9:30 ~ 12:00
新緑の里山ハイキング 集合場所 古洞池 駐車場
古洞池からねいの里まで新緑の里山を自然観察しながらハイキングします。

参加希望者はねいの里までお申し込み下さい。

■ 特別展示

4月1日 ~ 5月1日 愛鳥写真展 日本鳥類保護連盟富山県支部
5月22日 ~ 7月1日 愛鳥ポスター展

■ お願い ■

- **生き物ふれあい自然塾の会」会員募集中**
皆様のお知り合いで、ねいの里をご利用の方がおられましたら、自然塾の会への入会をお薦め下さい。「ねいの里」の会報をお送りします。
- **「生き物ふれあい自然塾の会」会費受付中**
平成25年度の会費を受け付けています、会費(1000円)納入よろしくお願ひいたします。
納入後 平成25年度会員証をお渡します。
- 会員の駐車場利用について
会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用する事が出来ます。

発行 富山県自然博物館ねいの里館長 富永 宣宏
〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1
Tel 076-469-5252 fax 076-469-5865
メールアドレス shizen@toyamap.or.jp
ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>

ふくろう通信

第29号
2013年 3月25日
自然博物館 ねいの里



今日のふくろう先生

中林 幽香子さん (富山県自然解説員)

ただ今蛹で越冬中

昨年秋、庭の生垣の雑木を刈り込んでいたら、シロダモ(クスノキ科)の木に小さな青虫(9月20日)を二匹見つけました。調べるとアオスジアゲハ(真っ黒の羽に青い透き通ったブルーメランを携えて空をかける)の幼虫です。木を刈り込んだので丸見えになってしまい、これではキセイバエや鳥に襲われてしまうのでは思い、ケースで飼うことにしました。

毎日シロダモの枝をとってきて与えました。すごい食欲です。そのうち、動かなくなり前蛹に、そして蛹になりました。一匹は、蛹になってから二週間ほどで綺麗な蝶に羽化(10月20日)しましたが、もう一匹は羽化する様子がありません。もっともこれから羽化しても気温も低いし、花の蜜もありません。そのまま蛹で越冬し、現在に至っています(外の気温と変わらない所に置いてあります)

ところで以前、庭の椿の下の雑木の下で、キチョウがじっと寒い冬を越しました。雪が積もってもここは大きな椿の木の下にさらにアオキの下で空洞になり、ちょうど祠のようになります。その後暖かくなった春に飛び立ちました。またツマグロヒョウモンが庭のスミレに産卵、雨戸に上って蛹にそして蝶にと。アゲハはサンショウの木や柚の木でというように、命をつなぎました。

また昨年は、呉羽丘陵を散策中、アサギマダラがシロバナカモメヅルの葉に産卵、そのあと幼虫を観察中、もうすぐ蛹にという時見失ってしまいました(湯浅前館長さんにお聞きしたら、蛹になる前に六畳ほどを動き回り、最適の場所をみつけるとのこと。ツマグロヒョウモンで納得)どこかで無事蝶になり南に向かったと思っています。

暖かい春になったら、この蛹も羽化し命をつなぐことでしょうか。その頃には、庭にいろいろの生き物が訪ねてきてにぎやかになります。もうすぐですね。

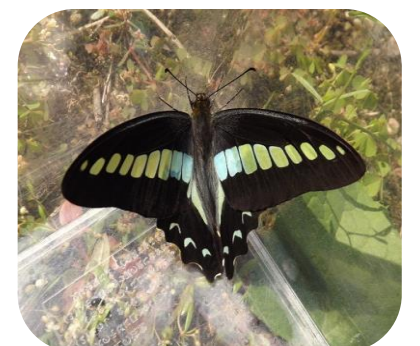
みなさんも ちょっとお庭に目を向けてみませんか?



アオスジアゲハの終齢幼虫



アオスジアゲハのサナギ



アオスジアゲハ

お知らせ

“生き物共存 Q&A” から “里山自然クイズ” に生まれ変わりました！
クイズの内容も一新し、すべて職員が問題を作っています。クイズは植物・動物・里山の3カテゴリがあります。それぞれのクイズはねいの里に関係するものばかりです。現在は3つのクイズが公開されていますが、現在新しいクイズも作成中なのでお楽しみに！

